



# 津南ロータリークラブ週報

第2630地区 ROTARY CLUB OF TSU-SOUTH



2020～2021

例会日/毎火曜日

例会場/プラザ洞津 津市新町1-6-28

事務所/津市大門7-15

都シティ津1F

TEL 225-2373 FAX 213-6175

会長/何川 高

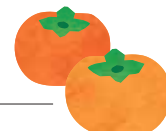
幹事/日南田隆司

E-mail: src.tsu@dream.ocn.ne.jp

ホームページ: http://tsu-minami-rc.com/

## 第2609回例会 2020年10月20日(火) 天候 晴

— 10月は経済と地域社会の発展月間・米山月間 —



### 例会予定

- 10月27日(火) 外来卓話  
伊勢鉄道(株)代表取締役専務 岩崎 栄一様
- 11月3日(火) 法定休日
- 11月10日(火) 月間関連卓話  
地区ロータリー財団委員長 平井 義之様
- 11月17日(火) 会員卓話 山田 俊郎会員

### 進行担当

〔林SAA〕

国歌斉唱 ロータリーソング 四つのテスト

### 出席報告

〔庄司委員長〕

10月20日 出席率 45名中 35名 77.78%  
10月6日 修正出席率 45名中 45名 100.0%

### 委員会報告

《米山記念奨学会委員会》 〔今野副委員長〕

- 米山月間につき特別寄附のお願い

《南友会》 〔樋口世話人〕

- 忘年ゴルフコンペ及び有志忘年会のご案内

### ニコBOX

〔大熊委員〕

- 何川 高君 本日は刀根会員、卓話ご苦労さまです。たっぷり外国の話をきかせて下さい。
- 日南田隆司君 寒くなってきました。皆様お体ご自愛下さい。刀根会員、本日よろしくお願ひ申し上げます。
- 川喜田 久君 刀根さん卓話楽しみにしています。
- 刀根 大土君 本日は拙い話ですが宜しくお願ひ致します。杉山さんお世話になります。
- 吹戸 研一君 皆様お久しぶりでございます。刀根会員の卓話楽しみに拝聴させて頂きます。

### 会長報告

〔何川会長〕

◆ 1274年の今日は、日本に初めて外国の軍隊が攻めてきた、即ち中国の元の大軍が攻めてきた元寇という戦いがあった日です。当時の日本は鎌倉幕府の時代でした。この年の10月15日頃、元と高麗の兵士15万ともいわれる大軍を900隻ともいわれる戦艦の大船団に乗せて、九州の博多湾へ押し寄せました。これに対し、九州の武士を中心に、日本軍が各地で抵抗し、意外に善戦して、元軍も手を焼いているうちに、台風が襲来し、暴風雨にあって元の船団が沈み、1回目の文永の役といわれる戦いが20日に終わったと言われています。この後1281年にもう一度、弘安の役といわれる戦いがありましたが、やはり台風により元の船団は大損害を受けて逃げ帰ったと言われています。以後日本は、太平洋戦争で沖縄が戦場となるまで、外国軍に攻められることは無かったのです。今日、日本は北朝鮮や中国に備えて、自衛隊を強化し続けていますが、戦争は二度とあってはいけません。そのために、どういう方策が一番良いのか、全国民で考え続けなければならないと思います。

### 幹事報告

〔日南田幹事〕

★ 本日、例会終了後、定例理事会開催の件

### 10月定例理事会報告

- 次年度理事役員の選考に関する件 承認  
運営委員会に委ねる
- 新会員の件 承認
- 事務局移転の件 承認  
前ガバナー事務所移転案(11月に却下と回答)当面このままで動静を窺う
- 11月以降(年内)例会場の件 承認  
11/10・11/17・11/24・12/22 プラザ洞津  
12/1・12/8・12/15 結城神社
- 忘年夜間例会の件 承認  
18:30 ⇒ 12:30 に変更
- 新年家族例会の件 承認  
出・欠・アルコールの有無についてのアンケート実施

村木 正二君 刀根さん、本日卓話御苦勞様です！  
大川 吉崇君 ・刀根会員、本日は美術でしょうか、お菓子でしょうか、世界旅行でしょうか。楽しみにさせていただきます。  
・雑誌委員として先週紹介しました中津 RC の出口弘明さん。著書『「教える」ということ』（2020・角川）は、企業人用でもありました。

羽根 昌江君 刀根さん、本日の卓話楽しみです。いつもステキな絵をありがとうございます。これからも、心なごむ絵をたくさん描いて下さいね。

刀根大士会員の卓話楽しみにしています！

林 裕行君、千原一典君、庄司正樹君、山本哲司君、杉山直士君、薄井美弥君、西井健之君、奥田邦雄君、日比隆幸君、樋口直人君、伊藤孝行君、高林 学君、中尾哲也君、松田英明君、栗田 明君、伊藤 仁君、吉村哲夫君、岡部宏司君、竹内敏明君、大池雅之君、山本哲也君、大熊将弘君、今野信太郎君

## 会員卓話

# 2019年9月1日～12月14日の船旅

刀根 大士 会員



日本（神戸港・横浜港）→ ホノルル（米国）→ ヒロ（米国）→ マンサニーヨ（メキシコ）→ プエルトケツェル（グアテマラ）→ クリスタバル（パナマ）→ ラグアイラ（ベネズエラ）→ サントドミンゴ（ドミニカ共和国）→ ニューヨーク（米国）→ モントリオール（カナダ）→ ケベック（カナダ）→ レイキャビック（アイスランド）→ グリーノック（スコットランド）→ リスボン（ポルトガル）→ バルセロナ（スペイン）→ マルセイユ（フランス）→ モナコ → チビタベッキア（イタリア）→ ピレウス（ギリシャ）→ ポートサイド（エジプト）→ スリランカ（テロの為スルー）→ プーケット（タイ）→ ベナン（マレーシア）→ シンガポール → 厦門（中国、途中病人を緊急搬送でベトナムに寄った為スルー、下船者のみ）→ 神戸港（帰国）

12月時点でコロナは発生していた。

### 1. なぜ船旅を

“いつか船で世界一周を”単純にしてみたいという好奇心から。絵の題材を求める為。結局、仕事を引退して6年目になった。

### 2. 今回の目的は

オーロラとエジプト・ピラミッドを自らの目で見たかった。オーロラの出始めは緑の雲のよう!! 徐々に時間を経て大きくアーチ、ドレープ（カーテン状）、コロナ、ダンシング等に変化する。とても幻想的でロマンチック。

エジプトの三大ピラミッドの中の特にクフ王のピラミッドには、その巨大さに驚いた。高さ146m、一辺230m、傾斜51.5度。大理石を船で当時運ぶ数、なんと約270万個（1個2t～4t）。

### 3. 船内生活と行事

一言でいうと小さな街をコンパクトにまとめた感

じで、日常の施設が整っている。スポーツ、趣味娯楽、映画館、クラブ等、有料だが語学教室もある（4か国語）。あと診療所や様々なイベント、セミナーがあり毎日退屈はしない。参加者は圧倒的に女性が多い。このことは地上と変わらない!!

船内アナウンスは英語、日本語、中文（中国語）。毎日船内放送がキャビンに入る。

船は5部門で、①操舵室 ②ホテル ③レストラン ④ツアー（ツーリスト） ⑤船内運営。

水は淡水（飲み水）と海水還元水（下水用）

クルーはほぼ全員外国人。キャプテンはウクライナ人。ケガ人、病気等で緊急搬送された人もいた。

### 4. 海賊船対応の避難訓練があったが幸い自衛隊「さざなみ」に2日間護衛して頂き無事にマンデブ海峡を通過。

最後に、日本は本当平和な国だと改めて感じ帰国しました。少し平和ボケしている感もあります!!